

川西町第 8 次高齢者福祉計画 及び第 7 期介護保険事業計画 「策定のポイント」

平成 2 9 年 6 月 2 9 日

1. 計画の策定にあたって

第1期（平成12～14年度）

第2期（平成15～17年度）

第3期（平成18～20年度）

第4期（平成21～23年度）

第5期（平成24～26年度）

第6期（平成27～29年度）

「団塊の世代」が高齢者となる平成26年を見据えた大幅改正

- 要支援の分割
- 「地域支援事業」の創設
- 「地域密着型サービス」の創設 など

「団塊の世代」が75歳以上となる平成37年を目途に、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を目指した大幅改正

- 介護予防・日常生活支援総合事業（平成29年度～）
- 認知症ケアパス
- 認知症初期集中支援推進事業（平成30年度～）
- 地域密着型通所介護の創設 など

「高齢者支援の体制づくり」から「支援活動の具体化・活動の推進」へ

第6期において、地域包括ケアシステムの構築に向け、平成30年度までに「高齢者支援の体制づくり」が進められます。

第7期においては、高齢者だけではなく、家族や事業者・従事者への配慮等を考慮した制度改正が行われ「支援活動の具体化・活動の推進」に向けた取り組みが本格化する期間です。

第7期（平成30～32年度）

《制度改正の要点》

- 家族介護者の負担軽減，介護離職者の抑制
- 介護人材の確保，サービス供給の拡大
- 軽度認定者の利用可能サービスを再検討 など

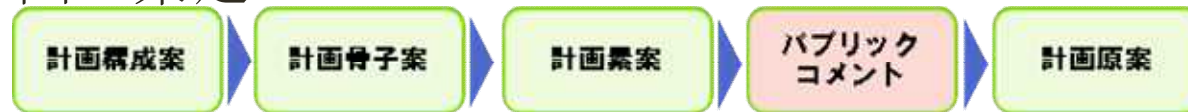
《計画策定において、特に検討が必要な事項》

- ① 高齢者の家族介護者や介護離職をした方の意見の収集
- ② 地域の高齢者を支える人材の確保・育成状況の把握
- ③ 介護予防・生きがいづくり等による元気な高齢者の増加への取り組みの検討
- ④ 町の体制整備

など

2. 策定作業フロー

- (1) 高齢者実態調査等の実施 (H28実施済み)
- (2) 現況把握及び課題分析 (今後シート作成予定)
- (3) 人口推計及びサービス見込み量・保険料の設定
- (4) 計画の策定



- (5) パブリックコメントの実施
- (6) 策定委員会

3. 策定スケジュール

		平成 29 年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
現況把握及び課題分析													
	報告書とりまとめ												
	実態調査に基づく地域 課題の把握と整理 町域の現況把握と整理												
	高齢者福祉施策の検証 と課題とりまとめ												
	介護保険事業の運営状 況の分析												
	地域包括ケア等の取り 組み事項の検討整理												
人口推計及びサービス見 込み量・保険料の設定													
計画の策定													
	計画構成案の検討・作成												
	計画骨子案の検討・作成												
	計画素案の検討・作成												
	計画原案の検討・作成												
パブリックコメント													
策定委員会													
成果図書の印刷製本													